

(研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院・紀北分院の「実習指導者研修」を受講された方へ

和歌山県立医科大学では、保健看護学部教員と看護キャリア開発センターの看護師双方が協働し、実習指導者育成を目的とした研修会を実施しています。令和2年度は7月と10月に実習指導者研修を実施しました。皆様にご協力いただきました第1回(7月)と第2回(10月)のアンケート結果を、前年度のアンケート結果とあわせて、研修評価として活用させて頂きたいと考えています。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる皆様に新たなご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究で、ご自身の情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

教育と臨床の協働による臨床実習指導者育成のための研修会の検討

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学保健看護学部 助教 米島 望

3. 研究の目的

この調査は、看護教員と臨床の教育に従事している看護師双方が臨床の実習指導者育成に関わることの効果および今後の研修会の課題について検討することを目的としています。それにより、今後の実習指導者育成のための取り組みに活かされ、さらには今後の看護の担い手である学生の看護実践能力の向上に寄与できるものと考えています。

4. 研究の概要

(1) 対象者

和歌山県立医科大学附属病院で7月、10月に実施した「実習指導者研修」の受講者

(2) 利用させて頂く情報

令和2年7月29日、10月22日に実施した研修参加後のアンケート結果

(3) 方法

アンケートの自由記述で得られたデータは、質的記述的に分析する。「研修会前後での実習指導に対する不安の変化」については記述統計を行い、Wilcoxonの符号付き順位検定を行う。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報は、すべてデータ化して無記名で取り扱い、個人を特定できないように管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

皆様にはご自身のアンケート結果が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学保健看護学部 助教 米島 望

E-mail : yoneshim@wakayama-med.ac.jp TEL : 073-446-6700